

TECHNICAL DATA

K I K U S U I

種 類	欠損部補修用軽量ポリマーセメントモルタル (ビニロン繊維混入)
商 品 名	BR-CL

整理番号

標-4-A125010

DATE : _____

菊水化学工業株式会社

標準施工仕様書

- 種類：欠損部補修用軽量ポリマーセメントモルタル（ビニロン繊維混入）
- 商品名：BR-CL
- 用途：コンクリート・モルタル等の欠損部充填補修用
- 適用下地：コンクリート・PCパネル・セメントモルタル等
- 仕様

工程	材料・調合	施工用具・条件	塗回数	間隔時間 (20℃)	使用量
下地調整	BR-CL 主材：20kg 混和液：2kg 清水：2.5~3.5リットル	金ごて	1以上	24以上	約15kg/m ² (約10mm厚) 約1.6m ² (約10mm厚) 混練比重：約1.55kg/dm ³ 練り上り容量：約16%

● 施工上の要点

- (1) 欠損部の脆弱部を除去し、汚れ及び付着物は研磨紙、布及び水洗い等により除去して下さい。
- (2) 鉄筋が露出している場合は、スクレーパー、ワイヤーブラシ、研磨紙等により錆を除去し、錆止め処理をして下さい。
- (3) 調合は、混和液2kgに清水2.5リットルを加え主材20kgを高速ミキサーで攪拌しながら徐々に加え、ままだ粉ができないよう十分混練し、0~1リットルの清水で適性軟度に調整して下さい。
- (4) 1回の塗り厚は30mm以下です。それ以上厚塗りする場合は数回に分け、くし目を入れ硬化状態を見ながら塗り重ねて下さい。
- (5) 調合後の可使時間は、1時間以内(20℃)です。
- (6) 大きな面積については、アンカーピン、ステンレス線、メッシュ等を併用して施工して下さい。

● 注意事項

- (1) 気温が5℃以下の場合は施工を避けて下さい。
- (2) 強風及び降雨、降雪の場合又はそれらが予想される場合は施工を避けて下さい。
- (3) 混和液は、直射日光下及び0℃以下での保管は避けて下さい。
- (4) 主材は、湿気や水掛かりに注意して保管して下さい。

組 成 表

種 類 欠損部補修用軽量ポリマーセメントモルタル

商 品 名 BR-CL

荷 姿 BR-CL

主 材 NET 20kg/袋入

混和液 NET 2kg/ポリ容器入

組 成

● 主 材

内 容	重 量 (%)
無機質結合材	42.8
骨材	56.7
添加剤 (ビニロン繊維等)	0.5
計	100.0

● 混 和 液

カチオン系アクリル樹脂エマルション	100.0
計	100.0

—以下余白—

性 能 試 験 成 績 書

種 類	欠損部補修用軽量ポリマーセメントモルタル		
商 品 名	BR-CL		
供試材料	BR-CL [主材] [混和液]		
試験方法	公共建築協会ポリマーセメントモルタルの評価基準に準拠		
試験項目	規 定		結 果
曲げ強さ	6.0 N/mm ² 以上	28日	6.4
圧縮強さ	20.0 N/mm ² 以上	28日	26.1
だ れ	下がり量 (mm)	5以内	0
	表面状態	ひび割れの発生がないこと	
透水性	裏面のぬれ、水滴の付着がないこと		合 格
接着強さ	標準条件	1.0 N/mm ² 以上	1.9
	特殊条件 湿潤時	0.8 N/mm ² 以上	2.7
	特殊条件 低温時	0.5 N/mm ² 以上	2.9
-以下余白-			

性能試験成績書

種類	欠損部補修用軽量ポリマーセメントモルタル（下地調整塗材CM-2）	
商品名	BR-CL	
供試材料	BR-CL〔主材〕〔混和液〕	
試験方法	JIS A 6916:2006に準拠（下地調整塗材 CM-2）	
試験項目	試 験 方 法	結 果
軟度変化	-20%～20%	-2
耐ひび割れ性	ひび割れが無いこと	異常なし
耐衝撃性	ひび割れ及びはがれがないこと	異常なし
曲げ強さ	5.0N/mm ² 以上	6.2
圧縮強さ	10.0N/mm ² 以上	26.1
付着強さ	標準養生1.0N/mm ² 以上	1.9
	低温養生0.7N/mm ² 以上	1.7
吸水量	2g以下	0.09
透水量	0.5ml/h以下	0.25
長さ変化率	0.15%以下	0.03
耐久性	複層仕上材の場合 割れ、膨れ及びはがれがなく、付着強さが1.0N/mm ² 以上	1.9
	陶磁器タイルの場合 付着強さが0.6N/mm ² 以上	0.9
※ 結果数値は試験値であり品質保証値ではありません。 -以下余白-		